

26-1 男女共同参画推進専門委員会議事メモ

日時 平成26年 5月12日(月) 9:30~11:15
場所 総合研究棟Ⅱ 第一会議室
出席者 朴理事(委員長)、森脇、江成、重松、江藤みちる、井関、江藤由美、小林、宇野、常、長濱、矢崎 各委員
欠席者 内山、小川各委員

陪席者 村井副部長(人事課長)、木村職員課長、小林職員チーム副課長、古尾谷副室長、諸岡室員

本年度第1回の男女共同参画推進専門委員会であり、各委員等の自己紹介があった。

○ 検討事項

1 「ファザーリング全国フォーラム in みえ」について

委員長から、まず①ファザーリング全国フォーラムの開催目的や三重大学が担当する「ファザーリング全国フォーラム in みえ」分科会について、開催時間や、パネラーの紹介や、学生動員、運営の説明があり、委員の協力要請がなされた。②同日10時から開催される「学生のための男女共同参画ワールド・カフェ」について、文部科学省主催行事であることや、学生委員会の活動として学生のかかわり方、運営について資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

2 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」との連携について

委員長から、資料2に基づき説明があり審議の結果、①6月7日(土)、8(日)に実施される「フレンテ祭り」については、本学は登録団体ではないが、「フレンテみえ」の関係機関として参加し、展示を通じて、楽しく男女共同参画について情報発信する。当日の挨拶に江成委員が出席していただく。また②8月3日(日)実施される「キッズ・アート・フェスティバルM祭2014」については、昨年度は、女性研究者連携協議会「パールネットみえ」として参加したが、本年は宇野委員、江藤みちる委員、常委員を中心に本学が責任母体となって、パールネットの機関にも協力を求めて実施することが、承認された。

江成委員から「フレンテみえ」の行事のなかで、9月実施のエンパワーメントスクール「女性のためのリーダーシップトレーニング」に参加してはどうかとの発言があり、各部局へ案内願うこととした。

3. その他

委員長から本人に了解が得られれば、前女性支援室長の人文学部小川特任教授を専門委員会のアドバイザーにしてはどうかの提案があり、承認された。

○ 報告事項

1 平成26年前期共通教育授業について

委員長から、資料3に基づき報告があり、「学生のための男女共同参画ワールド・カフェ」の学生委員会の活動ができるよう、5月23日の授業の時に学生委員会の委員長、副委員長の選出等呼びかける予定である、との発言があった。

2 三重大学男女共同参画推進専門委員会報告書2013及びワーク・ライフ・バランス応援

ハンドブックの刊行について

委員長から、資料3に基づき報告があった。

3. その他

(1) 教育学部重松委員から、教育学部男女共同参画推進専門委員会報告書の配布と説明があった。

(2) 委員長から、当日配布資料の津田梅子賞候補者推薦についてアナウンスがあった。

以 上